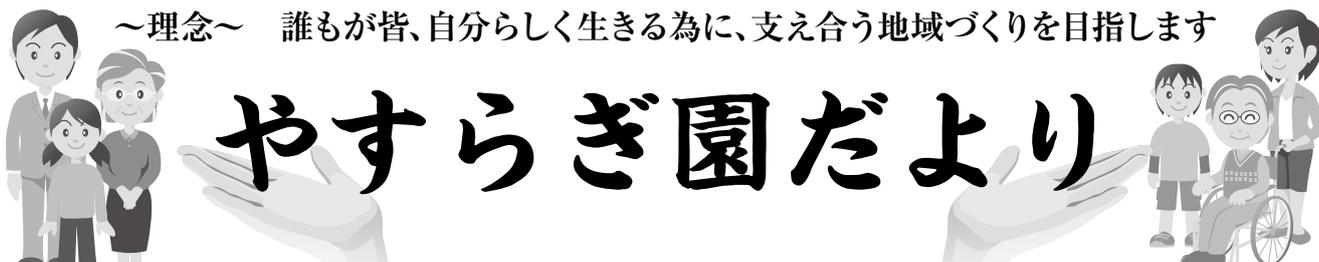


～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します



No.208

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

自主避難計画(防災ささえあいマップ)を作成しています

自然災害は決して他人事ではありません。近年多発する自然災害から身を守るための備えとして、社会福祉協議会では町の委託を受け、地区の皆さまと共に自主避難計画を作成し、作成した冊子を地区の全戸に配布しています。



自主避難計画には災害が発生した際の避難するためのルール、災害に備えて準備しておくもののチェックリスト、災害に対する予備知識、地区の皆さまと作成したその地区の危険箇所、過去に起きた災害箇所の防災マップが掲載されており、避難する際、避難所までの安全な経路が確認できるようになっています。



また一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さまで助け合うためのささえあいマップも同時に作成しています。災害への備えと共に、平時の見守りにも役立ちます。

自主避難計画(防災ささえあいマップ)は各地区の皆さまのご協力により、毎年5地区ごと作成しております。来年度も5地区を作成予定です。前期区長会で申し込んでいただくか、社会福祉協議会へお問い合わせください。

令和6年能登半島地震義援金報告

令和6年1月の能登半島地震に際し、皆様からの温かいお気持ちをお寄せ頂き、感謝申し上げます。皆様からの義援金は、日赤長野県支部を通じ、被災地に届けられます。

1月分	431,119円
2月分	30,189円
合計	461,308円

引き続き募金箱は役場、楽集館、八峰の湯、小海駅、やすらぎ園に設置してありますのでご協力を宜しくお願いいたします。

令和5年度 ご近所支え合い講座を行いました！

3月10日総合センターにおいて、令和5年度のご近所支え合い講座が行われました。講師に東京の町田市で体操教室を通じて町づくりを行っている「からだ康房」代表の理学療法士 倉地洋輔氏をお招きし、「知っ得！納得！健康づくり～つながる地域、広がる健康～」と題して講演をして頂きました。元気で暮らし続けるには週1回以上の運動が必要で、継続的に行う為には、住民主体となって、仲間と一緒に活動するのが大事と教わりました。地域で活動したい方は社協の生活支援コーディネーターと一緒に考えさせていただきますのでお気軽にご連絡下さい。大勢のご参加ありがとうございました。皆で元気な小海町を一緒につくっていきましょう！

感想

- ・わかりやすく、楽しく受講できた。早く取り組みたいと思った。
- ・今ある体操教室も参加者を増やしたい。
- ・自分だけでなくグループで行う事の良さがわかった。
- ・自分を元気にすることは皆の元気作りに続くとわかった。など



地域でやってみたい事は？

- ・駅前を使って人と人とのつながり、通いの場などをやりたい。
- ・体操やおしゃべりの場を作りたい。
- ・公民館を使って体操したり保健師さんのお話を聞きたい。など



“やすらぎ園ギャラリー” にお越し下さい！

小海町文化財調査委員会が、小海町の住民の方々に提供していただき保管している品々の中から、今回は江戸時代に使われていた三方、三々九度盃や明治時代に使われた行灯や箱枕、火熨斗（ひのし）と呼ばれる今のアイロンのような道具、また昭和初期に使われていた貴重な道具など二十数点ほどが展示されています。懐かしい品物を見ながら昔話に花が咲いて話題提供の場となっています。皆さまも是非一度見学にお越し下さい。





ボランティア通信

No.18

令和5年度つながり隊活動実績

令和6年2月末現在

活動月	外出	家事	給油	ゴミ出し	草刈	草むしり	雪はき	その他	回数
4月		1	9					3	13
5月					1	1		3	5
6月	1				3	1		4	9
7月					5	1		4	10
8月					2	1		1	4
9月		1							1
10月					1			1	2
11月			9						9
12月			9						9
1月			9				2		11
2月			9				7		16
3月									
合計	1	2	45		12	4	9	16	89

※その他は、子ども見守り

つながり隊は、住民参加型福祉サービス事業の一つで、有償ボランティアです。

簡単な庭木の剪定や草刈り、雪はき、衣替えなど主に家事支援を行うボランティアです。

地域福祉活動に興味を持ち、地域福祉活動に協力できる方（協力会員）を募集しています。

また、家事支援が必要な方（利用会員）も募集しておりますので、ご相談ください。

家事支援には、1回（1時間）あたり500円です。

協力会員、利用会員になろうとする方は、初回のみ登録料として500円が必要となります。

随時募集をしておりますので、つながり隊事務局までお問い合わせください。

つながり隊事務局は、社会福祉協議会 TEL92-4107です。



令和6年「ボランティア活動保険」の加入について

ボランティア活動保険等の補償制度は、社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体が加入対象です。

今年度の補償は3月31日をもって保険期間が終了します。令和6年4月1日以降の申込みを受付けておりますので、お早めにお手続きをお願いいたします。

令和6年度ボランティア活動保険

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金額			
死亡保険金		1,040万円	1,040万円
後遺障害保険金（限度額）		1,040万円	1,040万円
入院保険金日額		6,500円	6,500円
手術保険金	入院中の手術	65,000円	65,000円
	外来の手術	32,500円	32,500円
通院保険金日額		4,000円	4,000円
地震・噴火・津波によるケガ		×	○
賠償責任（限度額）		5億円	5億円
保険料		350円	500円

*令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行されたことに伴い、補償対象外となりました。

未使用ハガキ、書き損じハガキ、未使用郵便切手のご寄付をお願いいたします!



ご家庭に眠っている、未使用ハガキ、書き損じハガキ、未使用切手はありませんか？ご寄付いただいたハガキ、切手は、小海町を拠点に、東京、名古屋、大阪などの生活困窮者支援団体に、米や野菜などの食料を無償で送っている「山谷（やま）農場」さんに使っていただいております。皆さまのご協力をお願いいたします。